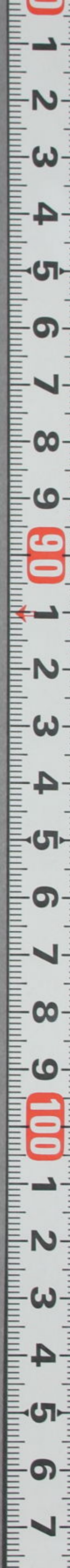


西洋品行論

中村正直譯

第二冊

9  
4131  
2





9  
4131  
2



而

家ノ勢力

性ノ教育ノ最要ナル事

四ハ乳養ヨリ成ル

ハ開化ノ學校

④教育ハ始生ヨリ始マル

⑤小兒ハ自然ニ學習ス

⑥小兒ハ大人ノ品格ヲ兆ス

⑦小兒ノ智識<sup>キ</sup>意思

⑧小兒ノ心ハ鏡ニ似タリ

品行論第二編

目錄

F 41- 6282





- ⑨ 小兒ヲ居ク所ハ慎マザルミカラズ
- ⑩ 善キ父母ハ善キ兒子ヲ産ム
- ⑪ 小兒ヲ惡クスルハ邦國ニ毒ヲ流ス
- ⑫ 母ハ小兒ノ模範モヘン
- ⑬ 善良ノ母ハ教師ニ愈レリ
- ⑭ 瑣小ノ事集ツテ品行ヲ結晶ケツクリス
- ⑮ 家ハ婦人ノ版圖
- ⑯ 小兒ハ母ノ再度ノ生涯
- ⑰ 母ノ慈愛
- ⑱ 婦徳ノ長短ヲ以テ邦國開明ノ度ヲ知ル

- ⑲ 男子ト婦人ト其感化各別アリ
- ⑳ 奥額ウツグ士シ丁チノ事コト
- ㉑ 父母ノ言行小兒ノ心ニ印識インシキスル事
- ㉒ 潤牛東ノ事ジュンウドウノコト
- ㉓ 少年ノ大關係アル事
- ㉔ 善母ハ人類ヲ新ニタシ改良ス
- ㉕ 極貧ノ家ト雖モ氏極貴ノ景象ヲ備フベシ
- ㉖ 善良ナル家ハ極善ノ學校トリ
- ㉗ 善ク家ヲ愛スル人ハ邦國ヲ利ス
- ㉘ 人ノ罪惡ツミソノ根ハ家ヨリ生ズ



○梵拿破崙ノ母ノ事

○小兒ノ品行ハ其母ニ關係ス

○世婦人ノ感化力ハ永ク埋没セズ

○世婦人ノ大事ヲ成就スル事

○世デメーストル及ビ潤孫母ノ感化ヲ受シ

事

○西華盛頓ノ母ノ事

○世格朗陀ノ母

○世拿破崙及ビ世林登ノ母

○世那比爾ノ母

○有名ナル人ノ母

○世魁寧ノ母

○世加蘭ノ母

○世亞當士其母ノ事

○世挖斯禮ノ母

○世詩人ノ母

○世俄義的ノ母

○世舌弗爾ノ母

○世彌舍禮ノ母

○世婦人ハ事務ニ應ズルヲ能フルベシ



○哭女子ハ算術ヲ學ブベシ

○哭方法ヲソドハ事務ノ精神

○卒婦人ハ裁度ノ智アルベシ

○至婦人ハ兒子ヲ養育スル才智見識アルベシ

○シ婦人ハ風化ヲ受ク

○至婦人ハ莊敬ナル職任

○至婦人ノ分ヲ論ズル説

○至婦人ハ聰明才智ナルベカラズ

○至婦人ハ心思ノカナルベカラズ

○至婦人ハ教養ハ男子ノ福祉トナル

○至法國ノ大缺乏ハ善母ナリ

○至國ノ善惡小大治亂皆母ニ由リ

○至婦人ハ外出シテ他事ノ職務ニ入ルベカラズ

○卒婦人家裡ノ權男子ニ過タリ

○至婦人ハ庖廚ヲ治ムルヲ習フベシ



（Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like 人、家、力、勢、家、在、我、身、建、造、事、物、精、神、吸、飲、然、後、深、造、智、識、得、ベ、シ、黒、爾、普、士、曰、ク、水、磨、ヲ、轉、ズ、ル、水、流、ノ、源、ハ、寂、莫、幽、僻、ノ、地、ヨ、リ、出、ヅ、コ、ノ、世、界、ヲ、動、カ、ス、勢、カ、モ、亦、幽、隱、ハ、處、ヨ、リ、起、ル、愛、墨、馬、兒、丁、曰、ク、拿、破、崙、第、一、世、嘗、テ、マ、ダ、ム、尊、婦、人、ノ、カ、ム、バ、ン、ニ、謂、テ、教、育、ノ、舊、法、ハ、價、値、



西洋品行論

第二編 家ノ勢力



和圖和士曰ク。家ニ在テ。我一身ヲ建造シ。事

物ヲ精神ヲ吸飲シ。然ル後。深ク造ル智識ヲ

得ベシ。

黒爾普士曰ク。水磨ヲ轉ズル水流ノ源ハ寂

莫幽僻ノ地ヨリ出ヅ。コノ世界ヲ動かス勢

カモ亦幽隱ハ處ヨリ起ル。

愛墨馬兒丁曰ク。拿破崙第一世嘗テマダム

尊婦人ノカムバンニ謂テ。教育ノ舊法ハ價値





ナクナリタリ。今人民教育ノ為ニ少トコロ  
 ノモハ何物ゾヤ。カムパン答ヘテ曰ク。母  
 ナリ。拿破崙コト言ニ感シテ曰ク。タマコノ  
 一語ノ中ニ教育ノ法備ハル。然ラバ。世ノ母  
 タルモノヲシテ其兒子ヲ教育スル道ヲ知  
 ラシムルハ。貴大娘ハ任ナリ。  
 哈白的曰ク。上主ヤ我等ヲ顧慮シ。我等ヲ圍  
 繞シテ。保護シ玉フ。何バカリゾヤ。始ニ父  
 母ヲシテ我等ヲ養育セシメ。次ニ學校教師  
 我等ヲシテ

道理ノ軌途ヲ踏ミ行シメタリ  
 ①家裡ノ教育ノ最要ナル事  
 人ノ品行ヲ鍛鑄スルモノハ。ソノ生レタル家ヨ  
 リ善ハナク。生レタル家ヨリ首要ナルハナシ。蓋  
 シ貴賤貧富ノ別ナク。極善ノ教ヲ受ルモ。茲ニ在  
 極惡ニ生長スルモ。茲ニ在リ。乳養ヲ受シ時ニ  
 ソノ耳目ニ濡染スルモノ。長大ナリタル後ノ  
 行狀ノ根脚トナリ。終身改變セズ。死ニ至ラサレ  
 バ已ザルモノナリ。  
 常言ニ曰ク。容儀ハ人ヲ成ス。第二ニ曰ク。心ハ人



ヲ成ズ。是皆確言ナリ。然レド。第三ニ曰ク。家ハ人  
 成スト。コノ語ノ最トモ真ナルニ如ズ。何ニト  
 ナレバ。家ニ於テ。學習慣熟スルコトハ。獨リ容儀ト  
 心思トノミナラズ。品行固ヨリ其中ニ包含セリ。  
 蓋レ心思ノ開クコト。習慣ノ形ヅクラル。コト。才智  
 ノ發覺スルコト。品行ノ模<sup>モ</sup>型<sup>ケイ</sup>セラル。コト。ソノ或ハ  
 善。或ハ惡。皆首トシテ。家<sup>カ</sup>裡<sup>リ</sup>ノ教育ニ關係スルナ  
 リ。

③ 邦國ハ乳養ヨリ成ル

定理トイヒ。格言トイツテ。衆人會社ヲ支配シ。誰

人ノ心ニモ尤トモ至極ト許サル。モノアリ。コ  
 ノ理ハ。純粹ニモセヨ。駁<sup>ハク</sup>雜<sup>ザク</sup>ニモセヨ。ソノ出來ル  
 ハ。何クヨリゾトイフニ。家<sup>カ</sup>裡<sup>リ</sup>ヨリシテ。生<sup>ナ</sup>ゼザル  
 モ。ハトテハナシ。律法トイヒ。條例トイヒ。邦國天  
 下ノ踏<sup>フミ</sup>ミ遵<sup>タマ</sup>ガフベキモノモ。畢竟ハ各箇ノ家ヨ  
 リ發スル光ノ反射スル影ノ如キモノニ過ズ。抑  
 モ私室ノ中ニ於テ。小兒ノ心中ニ時<sup>トキ</sup>シ意見ノ種  
 子ハ。極微ナル一物ト雖<sup>レ</sup>モ。後來必ズ邦國天下ニ  
 發出シテ。公論トナルコトナリ。斯ク邦國ハ乳養ノ  
 事ヨリ聚合シテ成ルモノナレバ。小兒ヲ導ビク



紐索ヲ持テ人ハ其權カノ大ナルヲ政府ノ紐索ヲ使フ人ヨリ愈レリ。

③家ハ開化ノ學校ニ對シテ其權カノ大ナルヲ政府ノ紐索ヲ使フ人ヨリ愈レリ。

家ハ本ナリ。始ナリ。邦ハ末ナリ。終ナリ。故ニ家室ハ生涯ハ交際又生涯ノ預備ヲ爲セルモノニシテ始メテ人ノ心思品行ヲ鑄造シ。模型シ出ヌモハ家ナリ。コレ自然ノ序ナリ。譬ヘバ。一個ノ人アリテ。後來會社ニ入リ。ソノ形狀ヲ造ラシニ。畢竟ハ始メ家ニ在ル時。瑣事末節ノ耳目ニ習慣スルモノ。集合シテ形狀ヲ顯ハスナリ。人ノ生涯

ハ家ヨリ始マル。小童ヨリ成長シテ。大人ニ進ムナリ。是故ニ家ハ開化ノ學校トイフモ可ナリ。開化ノ學校ノ最トモ感化力ヲ有スルモノナリ。要シテ之ヲ論ズルニ。邦國開明ノ度ハ。人民一箇ノ教養ノ度ニ從ガツテ進却スルニシテ。人民總體ノ善惡ハ。少年ノ教養ノ善惡ニ由ルナリ。

④教育ハ始生ヨリ始マル。

上智ト下愚トノ別ナク。人タルモノハ。幼年ノ時。已ヲ圍繞スル良善ハ風習ニ感化セラレザルモハナク。其勢力甚ハダ大ナルナリ。人ノ斯世ニ



來ルヤ其始ハ自カラ助クルヲ能ハズ。全タク已  
 ノ近傍ヲ圍繞シタル者ニ委託シ。乳養ヲモ。教育  
 ヲ受ルヲナリ。生レテ始メテ氣息ヲ吸フ時ヨ  
 リ。教育ノ事早ク已ニ始マレリ。故ニ一母アリ。四  
 歳ノ子ヲ懷ケルガ。牧師ニ問フテ。何ノ時ヨリ教  
 育ノ事ヲ始メテ宜シカルベキヤト。牧師曰ク。汝  
 今マデ教育ノ事ヲ始メ玉ハ子バ。汝ハコノ四年  
 ヲ失ナレシナリ。コノ小兒ノ顔ノ上ニ。汝ハ笑ハ  
 光ハ始メテ照セシ時ヨリ。汝ガ教育ノ機會ハ始  
 マリシナリ。

⑤ 小兒ハ自然ニ學習ス

上ニイヘル如キ場合ニテモ。全タク教育ナレト  
 ハイフベカラズ。自ヅカラ教育ノ已ニ始マリシ  
 モ。教アレハ。ソノ母之ヲ悟ラザル故ニ。之ヲ忽略  
 ニナシタルナリ。蓋シ小兒トイフモノハ。獨リデ  
 ニ骨折ラズニ。タビ真似ヲ為ルバカリニテ。學習  
 スルモノナリ。恰カモ皮膚ノ穴ヨリ。自然ニ染込  
 ガ如シ。亞刺比亞國ノ諺ニ曰。無花菓樹ハ。相觀ル  
 ノミニテ。其果實繁殖スト。小兒モ亦然リ。ソノ觀  
 玩スルトコロ。豈慎シマザルベケンヤ。小兒ノ教



師トナルモノハ儀型カクテナリ之ヨリ重大緊要ナル者ハマラジ

六小兒ハ大人ノ品格ヲ兆ス  
小兒ノ品行ヲ形ヅタル所以ノ感化ハソノ事甚  
ハダ關係ナキガ如ク見ユレドモ一生ノ間繼續  
シテ已コナシ小兒ノ品格ハ大人ノ梗ナク小兒  
ノ境界ヲ過テ後ノ教養ハ小兒ノ品格ノ上ニ積  
ミ重ヌルモノニ過ズ三角ナリトモ四角ナリト  
モソノ角ソノ面トモニ小兒全時ノマニテ大  
キクナルモノソノ形ハヒニ改變スルコトナシ

是故ニ古ノ詩人ノ言真實ナリト稱セラル曰ク  
小兒ハ大人ノ父ナリ彌爾敦之ニ繼テ曰ク小兒  
ヲ觀テ其後來ハ人品ヲ兆ス恰カモ早朝ヲ觀テ  
ソノ日ヲトスルガ如シ蓋シ人一生ノ間中心ニ  
感シ行事ニ發スルモノ、中ニ最モ根脚深ク久  
シキヲ經テ絶ザルモノハソノ始生ニ近キ時ニ  
根ザシ來レリ故ニ德不德善不善ヲ問ハズ凡ソ  
性情意見ノ始メニ萌芽ヲ發スルモノ、後來一生  
ノ品格ト定マルコトナリ

七小兒ノ智識意思



小兒ハ一箇新世界ニ身ヲ置ル、ガ如シソノ目ヲ開イテ見ルトコロノ萬事萬物。新奇ナラザルナク。驚駭スベカラザルナシ。小兒始ハタゞ目ヲ留メテ注視スルノミナレドモ。次第ニ心ヲ留メテ觀察スルヲ解シ。比較スルヲ解シ。ソノ心思ニ覺感スルモノヲ學習シ積貯スルヲ解ス。故ニ明哲ナル教導ヲ得ルトキハ。小兒智識ノ進ミ長ズルヲソノ迅速驚クベシ。勞爾德伯路寒曰ク。小兒生レテ十八箇月ヨリ三十箇月ニ至ルマデ。人間世上ノ萬物ヲ知リ。已ノ力。并ビニ他ノ物體

ノ性ヲ知リ。遂ニ已ノ心并ビニ他人ノ心ヲ知ル。最トモ多シトス。其他一生ノ間ニ知リ得ルモノヨリ多シトイヘリ。小兒ノ時。積累スルトコロノ智識及ビ發生スルトコロノ意思ハ。ソノ緊要ナルヲ言ハシニ。設ヒコノ智識意思後ニ消滅シタリトモ。堪比日ケンヒジ阿ア斯ス福フノ大學ニ於テ上級ヲ占タル學問ヨリ。遙カニ勝レルヲナリ。

八 小兒ノ心ハ鏡ニ似タリ

小兒ノ時ハ。ソノ心最モ善ク開ケテ。外物ノ印識感覺ヲ受ル。最トモ銳敏ナリ。譬ヘバ。火ノ附易



キ物ノ如シ。火星ノ始メテソノ上ニ落ルモノニ  
 早ク著火スルナリ。小兒ハ速ヤカニ思想ヲ捕捉  
 シ。久シク有シテ失ナハズ。サレバ斯格的ノ嗜好  
 ヲ詩篇歌曲ニ傾ムケシハ。未ダ書ヲ學バザリシ  
 前ニソノ母及ビ祖母ノ古詩ヲ歌誦スルヲ聞慣  
 シガ故ナリ。小兒ノ心ハ一種ハ鏡ハ如シ。後來ニ  
 至ツテ映照スルトコロノ影ハ最初ニ受シモノ  
 ナリ。何物ニテモ。最初ニ來リシモノ。小兒ト共ニ  
 永久繼續スルコトナリ。始メノ喜。始メノ憂。始メノ  
 勝利。始メノ失敗。始メノ幸運。始メノ不幸。イヅレ

モ。一生ノ前景ヲ繪ガキ出セルモノナリ。  
 ⑨ 小兒ヲ居ク所ハ慎マザルベカラズ  
 凡人。一生ハ福祉安寧ハ自己ノ性質志向慣習  
 ヲ根ヲ發ス。而シテ三者ヨリ品行ヲ形ヅク  
 リ出シ。日ニ進ンデ已ザルモノナリ。蓋シ人ニハ  
 固ヨリ已ヲ圍繞スル情形ニ從ガツテ變ゼス。獨  
 自己ノ性質品行アリテ自カラ行ナヒ自カラ助  
 クルモノアリト雖也。其ヲシテ幼年ノ時。耳目ニ  
 濡染シテ德善ニ趨ムカシムル所以ノモノ。最ト  
 肝要ナリ。心思高尚ナル理學者ト雖也。苟クモ



其身ヲ毎日不快適ノ地ニ置キ。風俗壞惡ナル最  
 中ニ在ラシメバ。知ラズ覺ヘズ。禽獸ノ地位ニ低  
 沈スベシ。何ニ況ンヤ。生レテ外ニ助ケナキ小兒  
 容易ニ感染スベキモノニ於テヲヤ。其ヲシテ  
 此等ノ壞風汚俗ニ圍マシメテ可ナラシヤ。小兒  
 ヲシテ粗暴汗濁ニシテ不愉快ナル中央ニ居ラ  
 シメ。而シテソノ忠愛ノ性ヲ養ナヒ。ソノ心情ノ  
 純清ナラシメテ望ムハ。コレ能スベカラザルノ事  
 ナリ。

⑩善キ父母ハ善キ兒子ヲ産ム

家ハ小兒ヲ乳哺スルトコロナリ。ソノ小兒ハ大  
 人トナリ。婦人トナルマデニ生長スルナリ。故ニ  
 家ヲ治ムル。或ハ善。或ハ惡トモニ勢力アリテ關  
 係少ナカラヌトナリ。苟シクモソノ家ニ仁愛ハ  
 精神及ビ職分ノ精神アリ。又才智アリ。心情アリ  
 正善ク其家ヲ治メ。又家ニ在テ。毎日人做セル生  
 涯。老實ニシテ德行アリ。又ソノ家ヲ治ムル情理  
 ニ合ヒ。親厚慈愛ナレバ。カクノ如キ家ノ父母ハ  
 强健安寧ニシテ。且ツ有用ナル人ナリ。コノ父母  
 ノ生ル小兒ハ。カクノ發生スルニ從ガヒ。其父母ノ



跡ヲ履ミ行ナヒ。當然ノ道ヲ行キ善ク自カラ治  
メテ已ト切近スル人ニ。福祥ヲ分與スルナリ。  
合士小兒ヲ惡クスルハ邦國ニ毒ヲ流ス  
以上言ルトコロニ反シテ。小兒ヲシテ。若シ愚昧  
粗鹵自カラ私クシスル人ニ圍繞セラレナバソ  
小兒ハ。知ズ覺ヘズ。之ニ化シテ。同じ品行ヲ發  
出シ。壯大ニ及ンデ。修養ノ功ナク。疎暴ナル人ト  
ナルベシ。カクシテ。身ヲ許多誘惑ノ世ニ置テ。獨  
リ其一己ノ害トナルノミナラズ。同儕ニモ邦國  
ニモ毒ヲ流スナリ。古代希臘ノ名士ノ言ニ。汝

ノ子ヲ放シテ奴隸タルヲ學バシメバ汝一奴隸  
ヲ得ルノミナラズ。其個ノ奴隸ヲ有ツベシト曰  
リ。母ハ小兒ノ模範  
小兒ハ凡ソ視ルトコロノモノヲ習ハズニハ居  
ラレズ。何人物事ニ限ラズ。小兒ノ手本  
ナリ。雛形ナリ。就中言語容貌慣習及ビ行狀ノ如  
キ。皆小兒ヲ鑄ル模型ナリ。律克的曰ク小兒ノ  
最要ナル時限ハ。他人ト夥伴トナリ。人ノ真似ヲ  
爲シ。人ノ爲ル事ヲ。己ガ光色トナシ。己ガ形貌ト

孔子論語二編



スル丁ヲ始ムル時ナリ。小兒ヨリ人生ヲ始メテ。許多ノ教師ニ感化セラル、丁ナレドモ。次第ヲ逐テ新ハ舊ニ如ズ。後ハ先ニ如ズ。蓋シ人世一生ノ間ハ教育ノ學校ト看做シ。コノ世界ヲ遍歴スル航海師ハ其見聞スルトコロノ物事ニ感動瀾發セラル、丁少カラズト雖也。要スルニソノ乳養ヲ受シ時ノ感觸ノ多キニハ及バヌ丁ナリ。是故ニ模範ハ小兒ノ性ヲ鑄鑄スルニ緊要ニシテ少ベカラズ。形狀ノ美ナルモノヲ造ラント欲セバ。模範ノ美ナルモノヲ以テ前ニ置ガルベカラ

ズ。今小兒ノ目前ニ常在ルトヨリ人模範ハ何ゾヤ。母ナリ。父ナリ。其父母ノ言行ハ其ハ神也。言善良ノ母ハ教師ニ愈レリ。行ハ善ナルハ哈自的曰ク。一箇善良ノ母ハ。百人ノ學校教師ニ値ル。母信家裡ニアル。家中諸人ノ心ヲ引ク磁石ナリ。又諸人ノ眼目ヲ引ク磁石ナリ。母ハ學ビ做フ丁ハ。二六時中。常ニ己バ其身ヲ倍根ハ學ビ效ス事ヲ教誡人地球儀トレハ。然レモ其模範ハ。教誡ハ上ニ出ル丁遠シ模範ハ實行上ノ教訓ナリ。無言ノ教諭ナリ。而シテ口舌ノ教ユル



能ハザルトコロヲ教フルコトナリ。惡シキ模範ハ  
前ハ。極善ノ教訓モ。効能甚ハ。少ナシ。行為  
ノ模範ニ從カツテ。言語ノ教訓ニ從ガハザルハ。  
人皆カクノ如シ。人苟クモソノ慣熟スルトコロ  
ノ行為。ソノ論說スルトコロノ教訓ト。相異ナレ  
バ。論ノ教訓。獨リ益ナキノミナラズ。偽善ヲ人ニ  
教フル譯ニナツテ。其害大ナリ。人若シハ。其  
事ヲ言フテ。身ニ其反スル事ヲ行ハフトキハ。  
小兒ト雖モ。容易ク其父母ノ言行反對ヲ看出ス  
ベシ。盜ルル。鷺ノ袖ニ。信實德行ノ事ヲ講說

スルトモ。ハハ道士ハ一錢ニ値ラザルナリ。  
④ 齒瑣小人事。集マツテ品行ヲ結晶ス。  
行事ヲ倣ヒ真似ルニ由テ。徐々ト品行ナルモノ  
自ラツカラ形ヅクラルトナリ。種々ノ行事ハソレ  
ノミ見レバ瑣屑ニテ。詰ラナキ者ノ如シ。然レ  
モ。毎日人生瑣々タル小事ハ。繼續シテ已スリナ  
リ。常ニ繼テ已ザルモ。ハハ瑣末ニ見レハレバ。大ナ  
ル關係ヲ生ズ。雪片ノ飛ガ如キ。片々地ニ委ル寂  
トシテ聲ナシ。然レモ積堆スルニ及ニデ。山トヨ  
リ倒落スル時ハ。人家ヲ壓シ潰スホドノ勢アル



モノトナル。人ノ行事モ亦カクノ如シ。一箇ヅ、見レバ。瑣細ナレバ。毎日次第ニ操返シ。反復シテ已ザルトキハ。次第ニ堅マリ。疑テ慣習トナリ。後ニハ。善惡トモ定マツテ。其人ノ品行ト名ヅクルモノヲ結晶スルニ至ルナリ。

⑤家ハ婦人ノ版圖

家ニ在テ母ノ行ハフトコロノ模範ハソノ小兒ヲ感移ル。行狀ヲ造ラシムルソノ緊要ナルヲ父ヨリ大ナリ。其然ル所以ノ故亦知難キニ非ス。蓋シ。家ハ婦人ノ版圖ナリ。婦人ノ王領ナリ。之ヲ管

轄統治スル權全タクシテ大ナリ。小兒ハ其屬民ノ如ク。萬事ソノ命令ヲ仰ギ。教訓ヲ待ツ。是故ニ家ニ在テ母ノ爲ルトコロハ。小兒面前ノ儀表ナリ。模型ナリ。小兒自ツカラ之ヲ觀覺ヘ之ヲ看倣フナリ。

⑥小兒ハ母ノ再度ノ生涯

高禮嘗テ小兒ノ事ヲ論ジテ以爲ラタ。小兒ノ時ソノ看倣ヲ表樣ヨリ受ル感化。及ビ心中ニ植テ根ノ付タル意思ハ。終身ニ貫徹ス。小サキ樹ニ文字ヲ雕リ付ルカ如シ。樹ノ長大ニナルニ隨ガヒ。



ソノ字隨ガツテ廣ガル故ニ小兒ノ心ニ印識シタル感覺ハ極小ト見ユルモノト雖也。決シテ銷磨除去スル能ハズ。又小兒ノ心ニ植付タル想像ハ地中ニ落入ル種子ノ如シ。暫時ハ隱レテ見エザレトモ。後必ラズ萌芽ヲ發シ。遂ニハ行事思想及ド慣習トナリテ現出セリ。是故ニ母ハソノ兒輩ノ中ニ再度ハ生涯ヲ顯ハスモノト曰モ可ナリ。兒輩ノ做生情狀ハ即チ母ノ再タビ見ハルモノナリ。小兒ハ自カラ知ラザレド。ソノ母ノ模範ニ從ガヒ。言語行事ヲ學ビ。日用生涯ノ方法モ。

母ノ舊式ニ蹈ミ從ガフナリ。慣習ハ子ノ所有物ニシテ。母ノ品行ハ小兒繰返シテ再タビ顯ハスナリ。母ノ慈愛ハ天理人情ハ至レル者ニシテ。最トモ顯ハレテ見易キモノナリ。母ノ慈愛ハ其子ヲ沾ホヒ感ズルモノ。時トシテ然ラザルハナク。處トシテ然ラザルハナシ。人ノ始メテ此世ニ出ル途ニ逢フモ。ハ母ノ慈愛ニシテ。母ノ教訓之ニ伴ナク。而メ善母ノ德善ヲ感化ハ其勢ノ大ナル。



小兒一生ノ末途ニマテ達シ。久シウシテ已ザル  
 モノナリ。人世ハ海ニ始メテ舟ヲ泛ベ。岸ヲ離ル  
 ヤ。多少ノ勞苦。多少ノ憂愁。多少ノ試練。此遇  
 一ハ。人々ノ必ラ免カレザルモノニシテ。此時  
 二當リ。其母骨已ニ朽ト雖モ。尚ホ其母ヲ追憶シ。  
 自カラ慰藉ス。此ナリ。凡ソ人亦兒ノ時。其母ヨ  
 リ種ヲ受テ根ヲ生ジタル純清善良ナル意思想  
 念ハ。次第ニ生長シ發現シテ。善行トナリ。一生已  
 ズ。其母ノ歿後ニ及ビテ。永續スル一ナリ。蓋シ  
 其母已ニ世ヲ畢テ後。一物モ斯世ニ遺スモノナ

シト雖モ。慈愛ソノ教訓其子ノ記念ニ存ス  
 ルモノ。潛滋暗長シ。時トシテ發出條達シ。其母ヲ  
 追福スルノ意得テ已ナシ。  
 (六) 婦徳ノ長短ヲ以テ。邦國開明ノ度ヲ知ル  
 邦國ニ禍福智愚ノ別アル。文明野蠻ノ殊異アル。  
 其原由ヲ推セバ。婦人ノ有スル小サキ王國トモ  
 イフベキ。家ニ行ナハル。勢力ニ關カルナリ。義  
 墨爾孫曰ク。國ノ開明ハ善キ婦人ノ感化ナリ。故  
 ニ婦徳ノ長短ヲ觀テ。邦國開明ノ度ヲ知ルニ足  
 レリト。確言トイフベシ。速ク我等ノ後ヲ思ヒ。世



道ノ盛衰ヲ考ガフレバ。今日母親ノ膝上ニ坐スル小兒コソ。ソノ命運ヲ受ルナレ。ソノ小兒後來實ニ如何ナル人物ニナルヤハ。最初ノ教師ノ最トモ感化力ヲ有ルモノ其母ノ教育ト儀範トノ止テ關係スルナリ。其感化各別アリ。教育ノ任ニ當ル人種々アレバ。之ヲ要スルニ。婦人ヲ以テ最上ト爲ス。婦人ノ教フルモノハ。人類ノ人類タル所以ノ心情ナリ。男子ハ腦ナリ。婦人ハ心ナリ。男子ハ思ナリ。婦人ハ情ナリ。男子ハ力

ナリ。婦人ハ恩ナリ。飾ナリ。慰ナリ。婦人ハ才智アリト雖。親愛ニ由ザレバ。之ヲ行ナフコト能ハズ。故ニ男子ハ才ヲ用ヒ。婦人ハ情ヲ養ナヒ。而シテ行ハ。情ヨリ生ズルモノナリ。男子ハ記臆ヲ主トシ。婦人ハ。心情ヲ占ム。男子ハ人ヲシテ已ヲ信ゼシム。婦人ハ人ヲシテ已ヲ愛セシム。蓋シ人ヲシテ善徳ノ境ニ達スルヲ得セシムルモノハ。婦人ノ力多シトス。昔書論今日ニ重クシテ。其ノ事

三 奥額士丁ノ事

父母各ソノ感化力ヲ以テ。ソノ子ヲ教養シテ。其



才ヲ發達セシメシ例ハ。奧額士丁ノ傳ニ於テ最  
 トモ著明ナリ。奧額士丁ハ古ノ有名ナル羅馬教  
 師ニシテソノ著書尚今日ニ重ンゼラル。奧氏ノ  
 父ハタカステノ貧人ナレドモ其子ノ才アルヲ自  
 慢ニテ資力ヲ盡シテ學校ニ入レ務メテ其心ニ  
 蓄ハフルニ高等ノ知識ヲ以テス。其母モニカ母其  
 名ハ其子ノ心ヲ慈善ノ域ニ導ビカシヨヲ務メ  
 タリ。奧氏少年ノ時惡行多ク苦患ヲ受ル。多カ  
 リ。モ其母ノ祈禱暫ラクモ怠ラズシテ終ニ  
 其母ノ慈愛良善忍耐祈禱ニ由テ其子ノ心カハ

其良人ヲ化シテ敬虔ノ人トナシ。奧氏彌蘭  
 ニ居シ時ソノ母既ニ良人ヲ失ナヒタレバ其子  
 ヲ護視セントテ慈愛ノ情ニ牽カレコトニ赴ム  
 キ遂ニ其地ニ没ス。時ニ奧氏三十三歳ナリ。ソ  
 ノ母ノ儀表ト教育トノ者奧氏乳養ノ時ノ  
 心ニ沁入シタルモノ。後來ノ品行ニ顯ハレタ  
 リ。  
 ④父母ノ言行小兒ノ心ニ印識スル事  
 小兒ノ時ソノ父母ノ嘉言善行ハ其心ニ印識ス  
 ル者決シテ磨滅セズ。縦ヒソノ小兒成長シタル



後。或ハ私欲妄行ニ陷溺スト雖也。一朝省悟痛悔  
シテ良心ニ復リ善行ニ化スルモノハ。全タク幼  
時ソノ心ニ印識スル父母ノ言行ノ再々ビ萌芽  
ヲ發スルモノナリ。父母タルモノハ。其子ヲシテ  
正直徳善人品行ヲ發出セシメント欲シテ之ヲ  
務ムレ也。或ハ徒勞ニ屬シ寸功ナキガ如クニ見  
ウルコアリ。然レ也。其實ハ決シテ然ラズ。其父母  
ノ生前ニ其子壞惡ノ行ニ淪ムト雖也。其父母世  
ヲ辭シテ後。或ハ二十年。或ハ其餘ヲ閱シテ其父  
母ノ善訓語善模範ノ其子幼年ノ懐ニ存スルモ

ノ。遂ニ生長シテ果實ヲ結ブ。コノ下ニ引ル例  
ノ如シ。八九年之間ニ水滸ニヤ。其父母ノ如ク  
② 潤。牛東ノ事。其父母没セシ後。多年ノ間。惡行ニ  
牧師潤。牛東。其父母没セシ後。多年ノ間。惡行ニ  
淪ミシガ。忽然猛省スル所アリ。善路ニ轉ジタ  
リ。五レ牛東幼稚ノ時。其母ノ教誨セラレ。其記  
臆ニ留マリシ善種子ヨリシテ。善芽ヲ發シ善樹  
トナリ。善果ヲ結ベリ。又潤。蘭德爾弗トイヘル。亞  
米利加ノ政事ニ勤勞セン人。嘗テ言ケルハ。我若  
シ母ノ教育ヲ受ザレバ。非上帝ヲ信セザル人ト



ナリシモ。知ルベカラズ。我が上帝ヲ信ズル人トナリシ所以ハ、幼年ハ時母常ニ吾ガ織手ヲ把テ、吾ヲシテ跪拜セシメ、テ吾父在天云々ト禱リシ聲音状態今尚歷々トシテ臆ニ存スレバナリ。中年ノ後ニ至リ、ソノ父母ヲ憶ヒ出シ惡行ヲ改ムル牛東ノ如キ者アレド、此例甚ダ少ナシ。大抵知少ノ時父母ヨリ受シ訓誨ト、父母ノ行ヘル儀範トハ、常ニソノ心ニ忘レザルノミナラズ、生長シテ大人ニ至ル間ニ、次第ニソノ父母ニ似タル品行ヲ形ヅクリ出シ、一生永續シテ已ガルナリ。

③少年ノ大關係アル事

掃謝曰ク、凡ソ人縦ト何如ホド長生スルトモ、始ノ二十年ヲ以テ一生涯ノ最トモ長キモノトナスト。實ニ始ノ二十年ノ間ニ出逢シ、ハ、後來ノ關係ヲ生ジ、後事ノ因縁トナル。未ダ之ヨリ大ナルモノアラザルナリ。名ハ讒謗ヲ爲シ、且ツ奢侈ナル人ナリシガ、死ニ臨ム時、其友之ニ問テ、今何物カ足下ノ願ヲ満足スルヤトイヘバ、ウラルコト曰ク、余ハ少年ニ立返ランヲ願フナリト。若シ此人ヲシテ、再



タビ少年タラシメバ。悔悟シテ改良スルヲ能ス  
ベシ。然ドモ既ニ遅ウシテ及ブベカラズ。蓋シ彼  
一生慣習ノ鏈ニ繋がレテ。自カラ脱スルヲ能ハ  
ザリシナリ。

④ 昔善母ハ人類ヲ新タニシ改良ス  
樂歌ヲ作ル名家ナリシ古列的禮以爲ラク。婦人  
ハ品行ノ教師ナリト。實ニ其言ノ如ク。善母ハ人  
類ヲ新タニシ改良ナラシムルハ善父ニ勝レ  
リ。室家ノ内ニ於テ人心ヲ善良ニスル空氣ヲ造  
リ出シ。心靈ヲ養ナヒ。之ヲ健康ニスルハ恰カモ

新鮮ノ大氣。人身ヲ養ナフノ益アルガ如シ。且夫  
婦人ハ苟クモ善性ヲ具ヘ。溫柔甘和ニシテ。又才  
智アツテ之ヲ運用スレバ。ソノ一家ニ住スル人  
々ヲシテ。依愉、知足、和平ノ空氣ヲ呼吸セシム。其  
ヲシテ極メテ清淨、極メテ剛毅ナル性徳ヲ養ナ  
ヒ長ゼシムルナリ。

⑤ 極貧ノ家ト雖モ。極貴ノ景象ヲ備フベシ  
極貧ノ家ト雖モ。一箇ノ婦人ノ徳行アツテ。儉素  
ヲ守リ。歡欣、悅樂シテ。清淨、高潔ナル者。苟クモ善ク  
之ヲ治メナバ。其家ハ安慰、徳善、福祥ノ住處トナ



ルベシ。カクノ如クナレバ。極貧ノ家ト雖也。極尊  
 極貴ノ居家。生涯ノ景象ヲ備ヘタリトイフベシ。  
 カクノ如クナレバ。此家ノ男子即ハ其夫ハ許  
 多ノ歡喜スベキ物事ヲ消受シ。官爵ナシト雖也  
 尊貴ナル生涯ヲ送ルヲ得シ。カクノ如キ家ハ  
 良妻アルニ由テ。其夫ノ爲ニ心ヲ容置ク聖所ナ  
 リ。人生ノ暴風烈雨ヲ避躲スル處ナリ。心カヲ勉  
 勞スル後ノ甘心安枕ノ處ナリ。コノ家ヤ。患難災  
 厄ノ中ニ在テハ。一箇ノ安宅トナル。之ヲ要スル  
 何ノ時ヲ論ゼズ。欣喜快樂ノ室ニシテ。和氣融

々。四時皆春トモイヒヌベシ。  
 其善良ナル家ハ極善ノ學校ナリ。  
 善良ナル家ハ。極善ノ學校ナリ。コレ少年老人ニ  
 通ジテ。皆然リ。蓋シ少年ト老者トノ別ナク。善キ  
 家中ニ在テ。忻愉快樂。忍耐涵容ヲ學ビ。規矩ヲ以  
 テ自カラ其身ヲ治ムルヲ學ビ。又精神ヲ奮。職  
 分ヲ盡スヲ學ブヲ得ベシ。以撒活爾東嘗テ若爾  
 日。哈白的ノ母ヲ評シテ曰ク。彼ハ善ク思量計算  
 シテ。其家ヲ治メタリ。獨リ苛嚴ナラザルノミナ  
 ラズ。甘和ニシテ。少者ノ意ニ快適ナラシム。少者



ヨシテ已ニ親附セシメ。彼ト共ニ多クノ時間ヲ  
度ルヲ好マシメタリ。彼ハ此事ヲ以テ大ナル慰  
樂トナシタリ。  
其善ク家ヲ愛スル人ハ邦國ヲ利ス  
家ハ禮貌ヲ教フル真正ノ學校ナリ。而シテ實地ニ  
之ヲ教フル教師ハ婦人ヨリ善ハナシ。俗諺ニ曰  
ク。婦人ナケバ人ハイルリクトカブ。惡ク  
子ニ過ズト抑モ仁愛ハ光ハ家ヲ以テ中央トナ  
シテ光ヲ發スルナリ。培爾克曰ク人ハソノ交ハ  
ル夥伴ヲ愛スル諸ノ愛國心ノ萌芽ナリ。是故ニ

極メテ智識アル人極メテ善良ナル人ハソノ家  
中ニ團坐スル小兒ノ後ニ坐スルヲ以テ至大  
ノ歡樂至大ノ幸福ト承認シテ恥ザルナリ。一  
世ヲ觀ルニ純粹清白ニシテ己ノ職分ヲ盡ス  
人アレドモソノ公衆大同ノ利益トナリ邦國ノ  
職事ヲ行ナフニ至リテハ家ヲ愛スル人ニ若ス  
蓋シ最トモ善ク家ヲ愛スル人ハ最トモ善ク邦  
國ノ爲ニ有用ノ役ヲ爲スヨナリ。  
大ニ人ノ罪惡ソノ根ハ家ヨリ生ズ。罪惡  
家ハ品行ヲ育養スル所ナレバ極善ノ學校トモ



ナルベク。亦極惡ノ教場トモナルベシ。人小兒ヨ  
 リ大人ニ至ルマデノ間ツノ作トコロノ罪惡勝  
 テ算フベカラズ。ソノ所由ヲ尋ヌルニ。家中ノ愚  
 昧ヨリ生ズルニ非ザルモノナシ。人始メテ視息  
 スルヨリ終リニ視息スルマデ。德行上ノ疾病苦  
 患甚ハダ多シ。亦孰カ生母乳婆ノ不才無能ヨリ  
 シテ其根株ヲ生ズルモノニ非ザルベキ。若シ一  
 箇ノ小兒ヲ以テ。一箇ノ卑陋愚昧ナル婦人ニ托  
 セン。ハ後來何様ノ教育ヲ加フルトモ。ソノ  
 既ニ受タル弊害ヲ治療スルイ能ハザルベシ。若

シ其家ノ母タルモノ。懶惰鄙陋ニシテ。衣服垢弊  
 ニ安ンジ。或ハ爭論ヲ好ミ。憤怒不平ノ言語ヲ常  
 ニ發センニハ。其家ノ難儀災難ノ住所トイフベ  
 シ。如クハ如キ場所ハ。コトヨリ飛去ルトモ。コト  
 ニ飛ビ入ルベカラズ。カク如キ家ニ養育セラ  
 ル、小兒ハ。德行上ハ矮人トナリ。形體不具ナル  
 モ。トナルベシ。コレニ原由シテ生ズル禍患ハ。  
 ソノ自己ニ止マラズ。他人ニモ波及スルナリ。  
 ① 其家ノ事  
 拿破崙第一世常ニ曰ク。小兒成長後ノ行狀ノ善



惡ハ全クソノ母ニ關係スト。拿破崙自カラ其生涯ヲ高處ニ提起スルヲ得タルハ其母ノ教養ニ賴リ。蓋シソノ心志ソノ勉力ソノ自治ムルヲ大抵家中ニ於テ母ノ鞠養ニ由テ得タリト曰リ。其傳ヲ作ル者又曰ク人誰ニテモ拿破崙ハ上ニ在テ彼ヲ指揮シ訓導スルヲ能ハズ。獨リ其母彼ヲ寵愛スル心ト嚴厲ト公正トコノ三者ヲ調合スルニ由テ彼ヲシテ其母ヲ愛敬シ其教訓ニ聽順セシメタリ。彼ハ其母ヨリシテ順良ノ徳ヲ學ビタリト。

③ 小兒ノ品行ハ其母ニ關係ス

小兒ノ品行ハ母ノ品行ニ關係スルヲ示サシガ爲ニ。一人奇談ヲ舉ベシト。ルブ子ルノ學校報告ノ中ニ曰ク或ル一所ノ大商舖ニ於テ童子ヲ多ク雇ヒタリシガ該行ノ支配人始メテ一箇ノ童子ヲ雇ハントスル前ニ其母ノ品行ハ何如ト檢査シタリコレ其母タルモハ善ケレバソノ童子ノ行狀モ善カシ故ニカクハ爲タリ。曾テソノ父ノ品行ヲ問ザリシトゾ。又一事。經驗ニ由テ知ラレシトアリ。其父酒ニ耽



ル如キノ惡行ニ陷ルト雖也。其母豫備スル心アリ且事理ニ通達スレバ。其家治マルベク。其兒子ハ體面ヲ善シテ一生ヲ過ス。トヲ得ベシ。之ニ反シテ其母品行壞惡ナレバ。ソノ兒子後來利達スルモノ甚ハダ稀ナリ。カクノ如キ場合ニテハ。縱令其父何程善ク其身ヲ修ムトモ。之ヲ救フ。ト甚ハダ難シ。○  
 卅 婦人ノ感化力ハ永ク埋没セズ。婦人ノ其兒子ヲ甄陶スル所以ノ感化力ハ知ラルベキ如シト雖也。其實ハ知ラルベカラザルモノ多

シ。蓋シ婦人ノ極善ノ事業ヲ做スハ僻靜ナル家屋ノ中ニ於テス。而シテ忍耐勉強シテ其職分ノ道ヲ行フナリ。是故ニ婦人ノ極大ノ勝利ヲ得ル。トモ家中ノ私事トナリ。沈没スルモノ多シ。卓犖有名ナル人。其母ニ頼テ品行ヲ造リ。ト又其母ニ頼テ善道ニ向ヒシ。ト幾分カソノ功勞ヲ其母ニ與ヘザルヲ得ザル者アレ也。往々埋没シテ傳記ニ載セラレズ成行ルモノアリ。然レ也。其母ハ之ガ爲ニ賞ナシトハ。イフベカラズ。何ニトナレバ。其感化力ノ行ハレシモノハ。其身後ニマデ生存



ス。記録セラレズト雖也。其事ハ死没セザルナリ。  
 シカノミナラズ。其善事。繼續播傳シテ。其終ルト  
 コロヲ知ベカラズ。  
 世婦人ノ大事ヲ成就スル事。男子ニ大人アレドモ。婦人ニ大人アルヲ聞ズ。我  
 ガ多ク聞クトコロノモハ。善婦人ナリ。然リト  
 雖也。男女ニ限ラズ。善行ヲ勵ミ修メント企志セ  
 ンハ。尋常世俗ニテ大トスル者ヨリハ大ナル  
 業程ヲ做得ベシ。大圖書ヲ稿シ。大著述ヲ草シ  
 大劇場文ヲ作ルヨリハ勝レテ大イナルベシ。

ジヨセフメイストレ名人曰ク婦人ハ絶大ノ著書  
 ヲ筆セズ。算法ヲ創造セズ。千里鏡ヲ發明セズ。蒸  
 氣機關ヲ製出セス。然レ亦也。此等ヨリ更ニ大ニ  
 シテ更ニ善ナルモノヲ成就シタリ。蓋シ卓行善  
 徳アル男子婦人ヲ其膝下ニ於テ薰陶冶鑄スル  
 間。豈器械創造ヨリ大ナラズヤ。コレ豈ニ世界上  
 最上絶好ナル産物ニアラズヤ。  
 世世デメーストール及ビ潤孫母ノ感化ヲ受シ  
 事  
 デ。メーストールハ平生ソノ書牘。及ビソノ文章ノ



中ニ其母ヲ愛敬スルノ意充滿セリ。其母ノ品行ノ崇貴ナルヲ以テ。其他ノ婦人マデヲモ尊敬セリ。彼ハ其母ヲ稱シテソ「ソブラネムマザル。崇高ナル母トイヒ。又一箇ノ天使ニシテ。上帝暫時ノ間之ニ身體ヲ付與シ玉ヲモノナリト曰リ。メーストル。其品行ヲ崇クシ。其心志ヲ善方ニ傾向セシハ。其母ノ訓導ニ頼レリ。後國使トナツテ。俄都ピ「テルスボルクニ在住セシガ。此時ニ至テモ其母ノ尊貴ナル儀範トソノ教訓トノ二者全ク胸中ニ主トナツテ。日間ノ行事ヲ宰制セシ

メタリト曰リ。潤孫ハ。外貌粗魯獯猛ナレ。内心慈愛ニシテ。温顔喜ブヘキ人ナリシガ。常ニ其母ノ事ヲ語り。深愛ノ情見ハレニキ。其母ハ。聰明ニシテ道理ヲ曉リ。其子潤孫ノ幼ナキ心ニ。其道理ヲ堅ク種植セリ。教法ノ事ヲ印識セシメシカ如キ。亦其一ナリ。潤孫後來極大ノ困難ニ逢ヒ。貧苦ニ迫ルト雖。其母ヲ養育シ。其心意ヲ撫慰スル。甚ハダ篤シ。其母死スルニ及シテ。潤孫ハ「ラスセラストイヘ。ル書ヲ著ハシ。金錢ヲ得テ。借財ヲ返シ。及ビ葬資



ニ充テタリコレ孝道ヲ盡セシ一例ナリ。

④ 華盛頓ノ母ノ事

華盛頓十一歳ニシテ弟五人アリシガ。是時其父歿シテ其母寡婦トナリ。然ルニ此母ハ罕ナル極善ノ婦人ナリ。資財充足シ。事務ヲ做シ長シ。主事人トナルノ才アリ。其品行ヲ殖立シ。凛然トシテ犯スベカラザルノ勢力アリケリ。華盛頓以下ノ兒子ヲ教育長養シ。鉅大ナル家政ヲ總理シ。井然法條アツテ紊レズ。廣大ナル産業ヲ管理シ。整然法アツテ。事能ク亨利セリ。其母見識好ク。慈愛深ク。

謹慎ニシテ心ヲ職事ニ盡スガ故ニ種々障礙アリシガ。遂ニ能ク之ニ勝タリ。其母専力勉強ノ恩賞トシテ存生ノ中ニ其兒子ノ皆能ク成立シ榮耀ナル地位ヲ占ム。其父母ヲ顯カスヲ見ルニ及バリ。抑モコノ兒子ヲコトニ導ビタモハ。豈ニ他アラシヤ。其父母ニ存スル所ノ道理定見行狀慣習ニ非ルハナキノミ。

⑤ 格朗空ノ母

格朗空ハ善惡錯雜シタル一時ノ英傑ナリ。其母ハ婦人ニ罕ナル精神氣力ヲ具ヘ。志向決定シテ







其他ノ兒子ニ比セズ。後來カ空林ク登大功ヲ成セシ  
 カバ。已ヤ得ズ。彼ヲ以テ自慢スルコトナレリ。  
 那比爾ナノ福祉。マタ其父母ノ善ニ由テ得ラレタ  
 リ。就中其母サラレンノクス其母其子ノ心思ヲ  
 高尚高ニ注注意シ。其ヲシテ尊貴ナル行事  
 ヲ愛シ勇俠ノ精神ヲ慕ハシメタリ。其子終身之  
 ヲ守ツテ職分ヲ盡シ。聲名ヲ保保テル道路ニ往キ  
 タリキ。  
 世有名ナル人ノ母

執政官律法師教法師ノ有名ナル人ソノ母ノ教  
 育薰陶ニ由テ志業ヲ成就スル者ソノ人ニ乏シ  
 カラズ。倍根義爾士倍金及及伯路寒ノ母ノ如キ。何  
 レモ大才アル婦人ナリ。堪寧加蘭蘭ブレシデン  
 トト亞當ア哈伯ハ的的。巴禮バ及及空斯禮クイイツレモ其母ハ  
 大器量アリシ婦人ナリ。伯路寒ノ祖母ハ學士羅  
 伯孫ノ女兄弟ナリ。伯氏之ヲ尊敬スル一殊ニ甚  
 シ。蓋シコノ祖母能ク伯氏ヲ教誨シ。學問知見ヲ  
 廣クスルヲ好マシメタリ。伯路寒何ニ限ラズ一  
 事ヲ知ント欲セバ。必ず到底コレニ從事シ。恒心



勉カシテ底極ヲ究メシガコノ第一義ナル道理  
 全ク其祖母ヨリ得タルモノナリ。一  
 蓋<sup>カ</sup>堪寧ノ母<sup>カ</sup>愛蘭ノ人ニシテ生レ得テ大才能  
 堪寧ノ母ハ愛蘭ノ人ニシテ生レ得テ大才能  
 堪寧亦天才卓絶ニシテ競フテ功業ニ從事マ  
 シガソノ一生ヲ終ルニ至ルマデ其母ヲ親愛シ  
 尊敬シ暫ラクモ怠タラザリケリ其傳ヲ作ル者  
 曰ク堪寧心ヲ委子愛ヲ極メテ其母ニ親附シ終  
 身改メズ之ヲ以テ觀ルトキハ其母堪寧ヲ感動  
 命令スル非常ノ性資ヲ具ヘシト見ユ獨リ家ニ

在テ其子ニ師表トナルノミナラズ何ノ地所ヲ  
 論ビズソノ居ルトコロニハ之ヲ圍繞スル人ニ  
 尊敬セラレズトイフナシ其母亦談論ニ巧ナ  
 リ活潑ニシテ勢力アリソノ風采氣度自カラ俗  
 習ヲ脱シソノ言論ハ常套ヲ脱シテ新意ヲ出セ  
 始ヨリ其母ヲ識ラズシテ俄カニ之ニ逢フ人  
 ト雖モ必ラス其風采ヲ仰キ言論ヲ聞テ觀感興  
 起ノ益無ハアラザリレトゾ。  
 加蘭ノ母ハ聰明才智アツテ自己獨造ノ考思ア



品行論第一編  
リシ婦人ナリ。智識アル。訓戒ト恒心ノ虔敬ト榮光ナル。大志ト。コノ三者ヲ以テ。其小兒ノ心ニ透入スル。コトヲ勉メシガ。加蘭モ首トシテ之ニ頼テ。後來志業ヲ成就セリト自ラ之ヲ言ヒ。親愛ノ情。言語ニ溢レタリ。又嘗テ言ルニハ。我父ヨリ得タルモノハ。我尋常ノ面貌身體ニ過ズ。吾母ノ心中ニ蓄ハフル庫藏ヨリ。其一分ヲ我ニ與ヘシニ由テ。我ハ世上ニ重ンビラル。コトヲ得タリ。  
命亞當士其母ノ事ヲ語ル  
亞米利加合邦ノ大統領亞當士嘗テ波士頓ノ女

子學校ニテ試験アリ。其時。女子生徒ノ演説ヲ聞テ。深ク悦コビ。遂ニ其自己ノ生涯及ビ品行大ニ其母ヨリ感化ヲ受ケ永ク存シテ消滅セザルコトヲ話説ニ及バレケリ。其言ニ曰ク。我小兒ノ時ニ。極大ノ福ヲ受タリ。即ハチ我母常ニ小兒ノ品行ヲ陶鑄セシト思慮ヲ勞セラレタルコトナリ。我コノ時。教法ノ訓誨ト。修身ノ教諭ヲ受シ。後來我ガ生平ニ貫徹シテ。暫ラクモ記憶ヲ離レズ。今ヨリ以後。我若シ母ノ教訓ニ違ヒ。或ハ不十分ナル舉動アラバ。全ク我過失ニシテ。母ニ負クノ罪ヲ







善スルコトニ用フルヲ習ヒ悟ルベク。而メ汝必ズ  
 言ヒ狀ルベカラザルボドノ便利ヲ得テ。汝ノ本  
 分ナル事務ヲ十分ニ完タウシ成スベシ。メソット  
 規法トイフコトハ。百般ノ事ニ於テソノ本然ノ理  
 順カヅテ行ナフコトナリト。曰リ。果シテジョン  
 チャールスナル兄弟ノ空斯禮氏。後來阿斯福ニ於  
 テメソヂストトイヘル一種ノ教會ヲ創立セシ  
 ガ。全タクコノ母ノ勸勵感化ノ結ル莫實ナリ。  
 聖詩人ノ母。其大音。母ノ心情趣味ニ感  
 詩人文士。及ビ藝術ノ士。母ノ心情趣味ニ感

化セラレ。之ガカニ由テ其英才ヲ一方ニ向ケ發  
 達成就セシ。其例マタ少カラズ。額禮托模孫斯格  
 的。掃謝爾。爾。昔爾列爾。及ビ俄義的ノ如キ。是ナ  
 リ。額禮ノ父ハ。苛刻ナリシガ其母ハ慈愛アル天  
 性ヲ有リ。額禮ハ有名ノ詩人ナリシモ。柔弱ニシ  
 テ婦人ニ似テ。隱藏ヲ嗜ミ。人ヲ怕ル。癖アリ。然  
 ドモソノ生平品行。更ニ訾議スベキモノナカリ  
 キ。其父没シ。其母寡トナリシ後。額禮ヲ生育セリ。  
 額禮其母ノ墓碑ニ題シテ曰ク。彼ハ多クノ子ヲ  
 愛育セシ慈母ナリ。多子中ノ一人ナル我ヤ。不幸







食ヲ縮メテ。其子ヲ支給シ藝業ヲ修メシメタリ。  
 後ニ巴理ニ遊學セシメシガ。其母ヨリ贈レル書  
 簡何レモ善良ナル訓戒アリテ。親愛ノ情。言語ニ  
 溢レ。實ニ善母タルヲ徵スベシ。其一ニ曰ク。我が  
 コノ書ヲ作ル情景ヲ。汝見ザレバ。知ザルベシ。汝  
 ノ畫像ヲ取出シ。吸口シ。霎時兩眼淚ヲ浮ベ。汝ヲ  
 呼デ。我が可愛ナル子ヨ。我嚴重ナル言語ヲ用ヒ。  
 時トシテ汝ヲ痛メシムレド。汝必ズ我情ヲ理會  
 スベシ。中勤勉シテ業ヲ作マシ。最要トシテ心得  
 マキ事。適宜ク内場ナルベク。且ツ謙退ナルベ

シ。若シ汝他人ニ勝レテ巧妙ナルヲ能スト覺ヘ  
 ナバ。造化ノ萬物ト比較セヨ。或ハ汝ノ心靈ノ掉  
 善ナルモノト。比較セヨ。カクシテ其相及バザル  
 一ノ遠キヲ觀レバ。汝ノ傲慢ノ念ハ。生ズルニ由  
 ナカルベシ。  
 亞禮舌弗爾ソノ女子マルビヨインニ與フル書  
 ニ曰ク。今我が言ント欲スルモノハ。汝ノ大母ノ  
 口ヨリ出シトコロノ真理ナリ。曰ク。人生ヨリ善  
 果實ヲ生ズルハ。タハ二箇ノ因アルヨリ。外ハア  
 ラズ。其一ハ手工ヲ以テ。聽ケ得ルモノナリ。其一







吾母ハ。我ト貧困ヲ同ウシ。而我ノ産資饒裕ナル  
時ニ。之ヲ分チ享ズ。我ノ少年ナリ。時ニ母ヲ憂  
愁セシメ。我今ニ及ンデ。遂ニ之ヲ慰樂スルヲ能  
ハズ。我何レノ地ニ母ノ遺骨ノ藏メシヤモ知ル  
ル能ハズ。昔ノ時。我貧ウシテ地ヲ買ヒ母ヲ葬ム  
然リト雖。我多ク母ノ賜ヲ受タリ。我深ク我ハ  
婦人ノ子ナルヲ覺ユ。吾意想。吾言語ノ中ニ。我  
母ヲ見出セリ。獨外面ノ形狀容態ニ於テ。母ヲ見  
ルノニ非ズ。我ヲシテ過去リシ年。母ノ愛育ヲ

受シ。コヲ記臆セシムルモノハ。我母ノ血ナリケ  
リ。我年漸ヤク老ントス。何ヲ以テ我母許多ノ恩ニ  
報ヒンヤ。唯一事アリ。即チ婦人母儀ノ緊要ナル  
コトヲ世人ニ向ツテ公言スルヲナリ。コレ我母或  
ハ我ニ向ツテ謝スベシト思フナリ。  
華盛頓ノ母ハ。事務ヲ處辨スル絶好ノ婦人ナリ  
シ。コト上ニ既ニ言リ。カク事務ニ應ズル才能ハ  
獨リ真正ノ婦人ノ具フベキモノナルノミナラ



ズ。善ク治マレル家ハ安寧康福ハ原素ナリ。事務ニ慣習スルハ。特ニ商賣ニ關係スルノミナラズ。人生ハ實事ヲ行ナフ上ニ於テ甚ハダ有用ナルモノナリ。委シク言バ。凡ソ事ヲ成サンニハ。順序ヲ整頓スベキモノアリ。根本ヨリ組立ベキモノアリ。預ジメ備ワベキモノアリ。凡ソ此等ノ事ハ一家ヲ治ルニ於テ必要ナルハ。言ヲ待ズ。一間ノ舖ヲ開キ。一室ノ算房ニ設クルニモ。決シテ欠ベカラズ。○且ツ一家ヲ治ムルニハ。規法ナカルベカラズ。精密ナラザルベカラズ。逐層累次セザ

ルベカラズ。勉強セザルベカラズ。儉節ナラザルベカラズ。計謀ナカルベカラズ。識見ナカルベカラズ。志向ニ副フ才能ナカルベカラズ。以上ノ物。皆事務ヲ為ス原素ナリ。家事ヲ治メ。福祥興旺ナラシメンニハ。事務ハ習慣コソ肝要ナレ。恰カモ男子ノ商賣工業ニ從事スルニ。事務ニ慣熟セザルベカラザルガ如シ。  
○女子ハ算術ヲ學ブベシ  
然ルニ嘗テ世ニ行ナハルハ。説フツテ曰ク。婦人ハ事務ニ關係スルヲ要セズ。カクノ如キ才能慣



習ハ獨リ男子ニ屬スベシトコレ大ナル誤ナリ。伯賴的童子ノ事ヲ論ジテ曰ク童子ニ善ク算術ヲ教ヘヨ。然ラバ一箇ノ人トナルヲ得ベシ。算術ヲ學ブトキハ物ニ方法アルヲ知リ。精密ナルヲ知リ。物ノ價ヲ知リ。比例ヲ知リ。物ノ相關係スルヲ知ベシ。其益タル浩多ナリ。然ルニ女子ニ至テハ算術ヲ學ブモノ少ナシ。ソノ究竟イカンゾヤソノ女子長大ニナリ嫁シテ人ノ婦トナルニ及ビ。加減乘除ヲ知ズ。家ノ産業入數イカン。家ノ費用出數イカンヲ算ジ。記録スルヲ能ハズ。果ハ

驕奢ニ陷イリ其家ノ安寧ヲ攪リ平和ヲ害スルニ至ルベシ。

○方法(メソッド)ハ事務ノ精神

事務ヲ處辨スルニハ方法ナカルベカラズ。好キ方法ハ事務ノ精神ナリ。家事ヲ料理スルニモ方法コソ。最要ナルモノナリ。行為操作スルハ特ニ方法ハ。順便ナルモノアルニ由テ爲シ得ラルベキナリ。混亂ハ方法ノ前ニ飛散ス。方法アルニ由テ義方法ハ人ヲシテ定期ヲ愆マタザルヲ能セシム。定期ヲ愆マラザルハ事務ヲ整理



措辨スル爲ノ一箇ノ善性ナリ。定期ヲ守ラザル婦人ハ。他人ニ嫌ハルベシ。何ニトナレバ。コノ婦人ハ。光陰ヲ重ンゼズ。浪リニ之ヲ費ヤシ。他人ヲ敬スル意薄ク。因循遲延シテ速ヤカナラズト。人ニ思ハル、ナリ。抑モ事務ヲ做ス人ニ光陰ハ金銀ナリ。事務ヲ做ス婦人ニ方法ハ肝要ナリ。方法ハ。和平ナリ。安寧ナリ。家裡ノ福運昌盛ナリ。

⑤ 婦人ハ裁度ヲ智アルベシ

豫カニ後日ニ備フル裁度ノ智ハ事務ヲ行ナラ上ニ要用ナルコト。婦人於テモ亦男子ト異ナ

ルコトナシ。裁度ノ智ハ知識ノ實事ニ用フルモノニテ。判断ノ習熟セルモノナリ。コレニ由テ。百事ヲ行カフニ適宜ナルヲ得。當然ナルヲ得ルナリ。即チ當ニ成ベキ事ヲ考ガハ。當ニ爲ベキ道ヲ知ルナリ。コノ裁度ノ智ハ。事ヲ做行ナラ爲ノ方。畧順序ヲ看出シ。及ビ時日資財ヲ覓メ得ルモノナリ。蓋シ裁度ノ智ナルモノハ。閱歷ニ由テ知見ヲ益シ。學問ニ由テ力量ヲ得ルモノナリ。

⑥ 婦人ハ兒子ヲ養育スル才智見識アルベ



婦人ヲシテ事務ヲ行ナフコトヲ當然ニ慣習セシ  
 ムル時ハ世上ノ事日用ノ行爲ニ熟達スルヲ得  
 家政ヲ治ムル緊要ノ幫助人トナルヲ得ベシ且  
 婦人益小兒ノ乳母ナリ教師ナルカ故小兒ノ  
 補助ヲ爲シ小兒ノ勢力ヲ添ル爲メ才智見識ヲ  
 養ヒ長セザルベカラズ  
 母タルモノハ兒子ヲ愛スル固有ノ性ケラザル  
 ハナシ然レモ此ノミニテハ事足ラズ必ズ兒子  
 ヲ善ク養育スルハ才智見識ヲ有セザルベカラ  
 ズコトヲ才智見識ヲ學習養成スルニ非レバ得ラ

ルベカラズ獸類ノ其子ヲ育養スルハ自有ノ本  
 性ニ止マリ學習ヲ假ラズ然レモ其子自然ニ生  
 長スルナリ人ニ至ツテハ然ラズ家中ニ在テ母  
 トナリ乳養スル上ニ於テ才智ヲ養ヒ知見ヲ  
 長ズルコト尤トモ欠ベカラズ蓋シ造物者ハ小兒  
 ノ生命身體ヲ以テ全ク小兒ノ母ニ依リ母  
 ヲ以テハ健康ヲ保全セシムルハ如ク身  
 體ト善徳ト才智ト三者ハ俱ニ養ヒ長セザル  
 ベカラズ然レモ身體ハ德善才智ヲ容ルハ龕堂  
 ナレバ小兒ノ時身體ヲ健康ニスルコト尤トモ肝



要ナリ。身體ヲ健康ニスルハ。造化自然ノ律法ニ  
遵行スルニ在リ。コノ自然<sup>ナチユラル</sup>ノ律法ハ。婦人ノ最上  
モ知<sup>ル</sup>ザルベカラザルモ<sup>リ</sup>ナリ。能ク之ヲ知テ遵  
行スレバ。身體健康。心靈ノ康強徳善ノ健安。以  
上ノ福祥ヲ得スルベキ<sup>リ</sup>。必<sup>ズ</sup>也<sup>リ</sup>。造化自然ノ律  
法ヲ知<sup>ル</sup>ザレバ。慈母ノ愛情ハ。兒子<sup>ノ</sup>棺槨<sup>ヲ</sup>以テ  
之ニ報酬セラ<sup>ル</sup>。上<sup>ニ</sup>世間ニ多ク<sup>ク</sup>有<sup>リ</sup>。  
英國ニ於テ。小兒三分<sup>ノ</sup>一<sup>ハ</sup>。滿五歳ニ及バザ  
ル中ニ死ス<sup>ル</sup>ノ源<sup>ハ</sup>。之ガ母タル者。自然ノ律  
法人身ノ機關ヲ知ス。大氣及ビ水ヲ清淨ニシ

昔テ用フル<sup>コト</sup>ヲ知ズ。健康ニ益アル食物ヲ調理  
スル<sup>コト</sup>能ハザルニ由<sup>リ</sup>。  
人類ヨリ卑下ナル胎生類ハ。コレ等ノ教ヲ要  
セズ。  
⑤ 婦人ノ莊敬ナル職任  
婦人ハ。思慮ナクシテ獨リ賤工ニ役スルモノニ  
非ズ。又特ニ男子ノ逸樂ニ供スル美貌ノ飾物ニ  
非ズ。蓋シ婦人モ。男子ト同シク特別一箇ニ成立  
タルモハナ<sup>リ</sup>。  
婦人ハ。一生ノ間ソノ莊敬ナル職任ヲ盡サンニ



ハ。才智ヲ養ハヒ成セル頭腦ト。他人ヲ愛憐怒察スル心腸トヲ要ス。婦人ノ此世ニ差遣セララル、極高ノ任ハ。當世ニ流行スル如キ空シク光陰ヲ費ヤシ末節ナル技藝ヲ學ビ成スノ事ニ非スコレ等ヲ成就スルハ。妖麗ナル顔色ヲシテ更ニ他人ヲ迷魂セシムル助トナルベケレドモ。眞實有用ナル生涯ヲ做シ事務ヲ行フニ於テハ。其用タル甚ハダ少チキナリ。

⑤ 婦人ノ分ヲ論ズル説

昔シ羅馬ニテ尊貴ナル婦人家ニ在テ糸ヲ紡ス

ルヲ。時人甚ハダ稱贊シタリ。今日我邦ニ於テ常言ニ曰ク。婦人ノ化學。湯ヲ煮ル壺ヲ看守スルヲ以テ足リトシ。地理學ハ家中ノ諸房ヲ知ルヲ以テ足リトスト。倍崙ハ曰ク。婦人ノ藏書ハ。聖書ト。庖厨ノ書トノミニ限ルベシト。コレ等ハ。狹隘ナル愚論ナレド。又之ヲ反シテ。或ハ謂ク。婦人ハ。全ク男子ト區別ナキ教育ヲ爲シ。成ルベキ丈男子ノ如クナラシムベシ。一切ノ權利及ビ投名ノ權ニ至ルマデ。男子ト同ジカルベク。又地位權勢金錢ノ爲ニ己ガ相手トナル人ト。強猛ニ争闘







ノ美ナルモ、人ニ比スレバ、更ニ心思ノカタル根  
 源ヲ得テ、ソノ感化、永ク續クヲ得ベシ。又婦人  
 能、自己ニ倚仗シ、自己ニ倚頼スルニ由テ、家中ノ  
 安全、幸福ノ眞源ヲ看出スヲ得ベシ。  
 ⑤ 婦人ノ教養ハ、男子ノ福祉トナルコト  
 婦人ノ心思品行ハ、婦人ノ身ノ善物トナル爲ニ  
 修治培養セララルベキハ、勿論ナレド、亦當ニ男子  
 ノ爲ニ福祉トナルベキ見込ヲ以テ、自由ニ廣大  
 ニ教養ヲ受シムベシ。コレ決シテ忽カセニスベ  
 カラズ。男子ノ見込ニテ、縦ヒ心思品行ヲ善セント

欲スト雖、婦人若シ全ク之ト反對シタランニ  
 ハ、助少ナク力薄カルベシ。抑モ人民ノ風儀ノ情  
 態ハ、主トシテ家裡ノ教養ニ關係シ。家裡教養ノ  
 善否、實ニ國民風儀ノ善否トナルナリ。然ル時ハ、  
 婦人ノ教養ハ、邦國重要ナル一事ト作テ觀ル  
 ベシ。蓋シ男子ノ徳善ノ性情、及ビ心智ノ勢力ハ、  
 婦人ノ才智ヲ養ナヒ行狀ヲ善スルニ由テ、益發  
 生ス。男女相須テ才徳ノ度、益高キニ進ミ、人民社  
 會ノ和合シテ善規則ノ立リ、益多カルベシ。カク  
 ナリテ、人民總體高尚ニ向ヒ上進セバ、其基址鞏



固ニシテ傾覆ノ患ナカルベシ  
 ⑤ 法國ノ大缺乏ハ善母ナリ  
 今ヲ距ル五十年前拿破崙第一世ノ言シトナリ  
 當今法蘭西ノ大缺乏ハ母ナリト此意ヲ演述セ  
 法蘭西ノ人民ハ善徳アリ才智アル婦人ノ  
 主ドル家ノ教育ヲ受ルヲ要スコレ方今ノ欠タ  
 ルモナリト實ニ法蘭西最初ノ變亂ハ人民社  
 會ノ凶猾ヨリ生ズル顯証トイフベク而シテ其源  
 ハ婦人ノ性行ヲ潔清ニスルコトニ注意セザリシ  
 怠慢ニ由ルナリ抑モコノ變亂ノ起リ社會ノ大

ナル破裂セシ時ハ凶惡驕侈ノ事流行シテ善  
 徳ノ事教法ノ事禮儀ノ事ハセンシテアリスム肉  
 體ノ欲ヲ唱フル説ニ打勝レ殆ンド廢絶セント  
 ス而婦人ノ品行穢惡ナルト特ニ甚ダシク夫婦  
 ノ間ノ信義ヲ破ツテ絶テ顧ミズ母親ノ道ハ世  
 ニ擯弁セラレ夫婦ノ倫父子ノ愛均シク皆壞廢  
 シ家ノ清潔ナルモノ蕩然トシテ盡タレバ社會  
 ノ結合スル根本絶タリ法蘭西ハ母ナキノ國ト  
 ナリ兒子ハ相疎シテ親シマズカノル婦人ノ  
 叫呼狂暴ノ甚ハダシキ最中ニ叛亂ノ事起リタ



リケリ。  
 ⑤ 國ノ善惡小大治亂皆母ニ由リ  
 法國人民ハ叛亂ニ由テ嚴酷ナル教戒ヲ受シガ  
 輕シジテ改タムルヲ知サリシカバ法國彌救  
 フベカラザル惡風ニ沈淪セリ蓋シ一家ノ事務  
 ヲ整頓シ規法ヲ立ル長上ニ柔順ナル自カ  
 ラ身心ヲ治ムル自カラ已ヲ敬スルノ如キ  
 之ヲ眞實ニ學ビ得ベキハ獨リ家裡ノ教養ニ由  
 ノミ拿破崙第三世以謂ラク法國近今勢乏シク  
 助寡ナク勅敵ノ脚下ニ血ヲ流セシ其故ハ人民

ハ輕浮ニシテ見識ナク及ビ歡樂ノ事ヲ愛好ス  
 ルニ由リト之ニ由テ觀レバ法國苟モソノ善ニ  
 シテ大ナランヲ欲セバ拿破崙第一世ノ言ニ  
 從ガヒ善母ヲ以テ家裡ノ教養ヲ善スルヨリ外  
 ハアラズ  
 婦人ノ感化ノ蒙被スル何ノ處ニ於テモ皆同  
 ジ婦人ノ情形ハ人民ノ善德風儀品行及ビ達  
 ス婦人ノ降辱下賤ナル處ハソノ人民社會必ズ  
 降辱下賤ナリ婦人ノ善良端潔ニシテ聰明才智  
 アル國ハソノ人民社會必ズ其度ニ應ジテ高尚



ナリ。是故ニ婦人ヲ教フルコトハ。即チ人民ヲ教フ  
 ルナリ。婦人ヲ高尚ニスルハ。即チ男子ヲ高尚ニ  
 スルナリ。婦人ノ才智ヲ自由ニ廣大ナラシムル  
 ハ。即チ全國人民ノ才智ヲ自由ニ廣大ナラシム  
 ルナリ。蓋シ邦國ナルモノハ。家及ビ母ノ人民ヨ  
 リ成リ立タル者ニ外ナラズ。  
 ⑤ 婦人ハ外出シテ他事ノ職務ニ入ベカラ  
 ズ。  
 此ニ又著眼セザルベカラザル者アリ。婦人ノ智  
 識高明品行端潔ナルコトハ。一國ヨレニ由テソノ

品行體格ヲ高等ナル地位ニ進ムコトヲ得ハ。萬々  
 疑ガフベキモノ無ト雖也。若夫レ事務ノ紛煩ナ  
 ル者。政治議論ノ喧囂ナル者ニ於テ。婦人ヲシテ  
 之ニ與カラシムルコトハ。利益アリヤ否ヤトイフ  
 コトハ。疑ヲ容ザルヲ得ズ。  
 我思フニ男子婦人。性既ニ二種アレバ。事各專屬  
 アルベシ。然ルニ婦人ノ事ニシテ。男子行ヒ得ベ  
 キ者アルガ如ク。男子ノ事ニシテ婦人亦做シ得  
 ベキ者アリ。此特別ノ事ニ止マルコトハ。一般通用  
 ノ事ニ非ズ。若シ婦人ヲシテ。ソノ居室ノ生涯ヲ



止メ外出シテ他事ノ職務ニ入りタランニハ人間社會ニ凶禍ヲ生ズベシ是故ニ婦人ノ煤炭坑バイタンカウ燒磚場シキウシン製釘舖サイトホ及ビ舖店ニ勞作スルモカヲ救ヒセキタシテリヤマ出サントシテ仁人君子ノ其事ニ著手スルト近年以來始マリタリ

① 婦人家裡ノ權男子ニ過タリ

或ハ謂ラク婦人ヲ高尚上進セシムルト及ビ修メ善クシ日ニ新クニスルトハ婦人ニ與フルニ政治ノ權ヲ以テスルニ在リト此説ハ信ズベキ道理ナレ婦人ヲシテ國政ニ與カラシムルト

カラシメザルト議論ニ入ルニ及バザレドモ一言以テ大謬誤ニ入ルヲ防ガザルベカラズ蓋シ婦人ノ此一世ニ於テ既ニ有スル權勢ハ殆ンド男子ニ過ルトモ及バザルノ理ナシ婦人家ニ在テ傲レ行ナフ所ノ生涯ソノ兒子ヲ教育スル所ノ權勢何カ一ツトシテ自由ニ其志ヲ行ナフ能ハサルベキ便單曰ク男子ハ婦人ノ自有ノ權ヲ奪ハント欲ストモ得ベカラズ婦人ハ既ニコハ世界ヲ主管治理スル恰カモ專制ノ君主ノ如シ

縱ヒ婦人ノ用フル權ハ主トシテ慈愛ニ由ルト



雖<sup>レ</sup>。ソノ權ハ無限ナリト實ニ人類ノ品行ヲ鑄<sup>ル</sup>。鑄スル婦人ノ權勢ノ大ナル<sup>ハ</sup>。或ハ婦人ノ望<sup>ム</sup>。メ<sup>ル</sup>。巴力門保舉ノ權。及ビ律法師ノ權ニ勝<sup>ル</sup>。ル。一。既ニ萬々ナリ。世ノ婦人。請<sup>フ</sup>。コ、ニ一タビ眼<sup>ヲ</sup>。著<sup>ク</sup>。ヨ。

③ 婦人ハ庖廚ヲ治ムルヲ習フベシ。婦人ニ望ムベキ特別ノ一事アリ。吾思フニ人或ハコノ事ヲ藐忽ニスレ<sup>ド</sup>。真正ニ婦人改革ノ事ニ志サス人ハ最モ注意スベキモノナリ。即チ食物ヲ善ク作り。虚費ノナキヤウニ儉用スル<sup>ト</sup>。

リ。是故ニ婦人ハ庖廚ヲ治メ。割烹法ヲ習ハザルベカラズ。蓋シ男子ハ稼穡ニ從事シ。其道ヲ精求シ。最前ニハ一穗ノ麥ヲ生ゼシ地ヲシテ二穗ヲ生ゼシメタランニハ恩惠ノ主ト稱セララルベシ。其ト均シク人智人工ヲ以テ製造スル食物ニシテ。婦人善ク庖廚ヲ理シ。無用ニ費<sup>カ</sup>スルモノヲ。轉化シテ有用ハ給養ニ充<sup>メ</sup>シ。ハバ公衆ヲ利益スル。恩人トイハルベシ。當今吾國ニ充用スル食物ソノ分量ハ同ジケレ<sup>ド</sup>。苟クモ善ク之ヲ用ヒ。儉節ニシテ。給用増益スル<sup>ト</sup>ナレバ。分量ノ増益ス



ルニ値ルベシ。況ヤ食物ヲ善ク製造シ善ク用ヒ  
 テ健康ニ益アラシメ其家ノ節儉ニ益アラシメ  
 其家ノ安樂撫養ニ益アラシメハ豈ニ唯分量ヲ  
 増息スルノミナランヤ。真ニ廣大ナル利益トイ  
 フベシ。コレ一事ナリト雖モ婦人ノ有志ノ輩誠  
 ニ善ク之ニ注意シコノ事ヲ改革セバ仁人君子  
 其力ヲ實事ニ盡ス人ヨリ稱許セラルベク家  
 ヲ治ムル人ヨリ真心ニ感謝セラルベク嬴得ス  
 ハキナリ。

西洋品行論第二編終

明治十一年三月廿九日板權免許

翻譯并出板人 東京小石川江戸 中村正直

東京 芝三島町 和泉屋市兵衛

賣 今 日本橋通一丁目 須原屋茂兵衛

弘 今 日本橋通二丁目 山城屋佐兵衛

書 今 小石川大門町 鳩金屋清吉

肆 今 通新石町 鳩金屋仙藏

今 神田鍛冶町 富士屋金十郎

今 本町三丁目 瑞穂屋卯三郎

今 日本橋通三丁目 尾屋善七

全 通塩川 内藤傳右衛門

大坂 心齋橋南八町寺町 伊丹屋善兵衛



